

心のケアチーム活動について

資料 2 - 1

○心のケアチームとは

胆振東部地震により家屋の損壊、ライフラインの断絶等避難所生活を余儀なくされている被災者において、被災による精神的ケアと避難所生活の長期化に伴う心労等、心のケアを必要とする方々の相談支援を行うもの。

東胆振東部3町医療救護保健調整本部の調整のもと、日赤こころのケアチーム等と連携し、避難所避難者や町職員等現地スタッフなどの心のケアに従事する。

また、特に子どもたちへの心のケアを手厚くするため、子どもを対象とした心のケアチームも派遣し、相談支援を行っている。

なお、調整本部が撤収した10月11日以降は、障がい者保健福祉課精神保健Gが、現地との調整を行った。

○チーム編成

精神科医師、看護師・心理士等のコメディカル、業務調整員
(児童精神科医)

○協力医療機関等

ケアチーム	協力医療機関	
心のケアチーム (成人)	<ul style="list-style-type: none"> 北海道精神保健福祉センター 北海道大学 札幌医科大学 植苗病院 北海道医療センター 苫小牧緑ヶ丘病院 道立向陽ヶ丘病院 	7か所
子どもの心のケア班	<ul style="list-style-type: none"> 北海道大学 黒川メンタルクリニック 札幌ときわ病院 北星学園大学 子ども総合医療・療育センター 札幌市子育て支援総合センター 氏家こどもクリニック むすびめクリニック 平松病院 札幌こころの診療所 	10か所

○派遣体制

ケアチーム	派遣期間
心のケアチーム (成人)	①毎日派遣：9/15～10/8 (1チーム1週間) ②週2回派遣：10/15～11/2 ③原則週1回：11/5～11/30
子どもの心のケア班	①月3回程度派遣：9/17～H31.3月末

○これまでの活動実績 (H31.3月末現在)

支援地域	支援チーム	相談対応件数 (3月末現在)	相談内容 (主なもの)
胆振東部3町 (厚真町) (安平町) (むかわ町)	心のケア (一般) 9/15～11/30で 終了。 (延べ10チーム)	30/43件	<ul style="list-style-type: none"> 地震を思い出し眠れない 不眠が続き、意欲、食欲が低下した 訳もなく涙が出る いらいらして家族や職場での関係が悪化した ちょっとした物音に過敏に反応する
	心のケア (子ども班) 9/17～3/20 (延べ22チーム)	51/60件	<ul style="list-style-type: none"> 自宅に入りたがらない 年齢に不相応な甘え方をする 母親から離れない 攻撃的になった 一人でトイレに行けない
	保育士、保護 者向け講話の 実施	8回	【講話内容】 ・被災時における子どもの心の症状 ・対応の要点